

第2次江田島市環境基本計画概要版（素案）

本計画の趣旨

本計画は、「江田島市総合計画」や国、広島県の環境基本計画との整合を図り、国際的な環境に関する動向も踏まえるとともに、生物多様性の保全への対応、気候変動への適応など、様々な環境課題に対応するため、環境の保全等に関するさらなる取組についても推進するものです。

環境を巡る社会の動向

持続可能な開発目標（SDGs）の達成

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」（以下、「2030アジェンダ」という。）は、国際社会全体が、人間活動に伴い引き起こされる諸問題を喫緊の課題として認識し、協働して解決に取り組んでいくことを決意した画期的な合意です。

海洋プラスチック問題への取組

プラスチックの生産量は半世紀で20倍以上となっており、廃棄についての議論や対策も世界各国で取り組まれています。日本においてもレジ袋の有料化を始め、リサイクル活動などが各地で行われています。

地球温暖化対策・低炭素社会

21世紀に入って毎年のように世界各地で気候変動に関連すると思われる災害等が発生しています。この気候変動の要因は、人為的な活動による温室効果ガスの増加といわれています。平成27年（2015年）に温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」が採択され、各国で温暖化対策が進展しています。

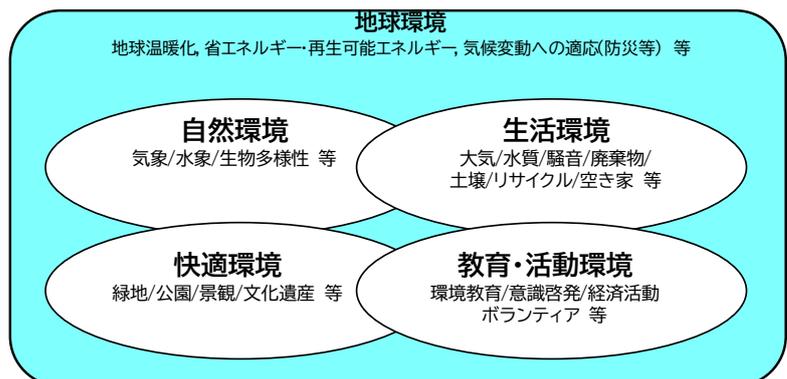
計画期間

計画期間は、令和4年度（2022年度）から令和13年度（2031年度）までの10年間とします。

計画の対象範囲

本計画の対象地域は、本市全域とします。

本計画で取り組む環境の対象は、自然環境、生活環境、快適環境、教育・活動環境、地球環境とします。



江田島市の目指す環境像

恵まれた美しい自然や海を次世代へつなぐ『環境未来島』えたじま
～持続可能な社会に向けて、みんなで考えみんなで動ける環境の島～

重点プロジェクト

市民一人ひとりの環境への関心・行動を高める，環境教育の推進

各種施策やプロジェクトを効果的に推進していくためには、市民等の環境に関する意識を向上させ、行動に結びつけるための教育・学習が重要です。本市全域の環境教育・学習を推進するため、いつでもどこでも環境のことが学べる場や機会を創出します。

- 環境教育や地域活動への参加機会の情報発信
- 学校等での環境教育の充実
- 環境に関わる地域活動の活性化と参加促進

きれいな海を育むための廃棄物等流出物防止の推進

海洋プラスチックごみは、生態系を含めた海洋環境の悪化、景観への悪影響、漁業や観光への影響など、様々な問題を引き起こす、本市においても無視できない問題となっています。海洋へのマイクロプラスチック流出を防止するとともに、環境に優しい製品の利用を促進します。

- プラスチック製品のリサイクルと使用量の削減
- プラスチックの流出防止に向けた取組
- プラスチックごみ等の清掃・回収活動の促進

地球温暖化防止に向けた取組と地域振興の両立

地球温暖化防止などのため、環境に配慮した経済活動が求められています。国や県の制度を利用した減税や、カーボンオフセット 技術による新たな成長産業への参入などを通し、環境への配慮がベースとなった産業経済活動を進める必要があります。資源やエネルギーを効率よく利用する努力を行いながら、社会経済活動や生活様式の見直しを進めます。

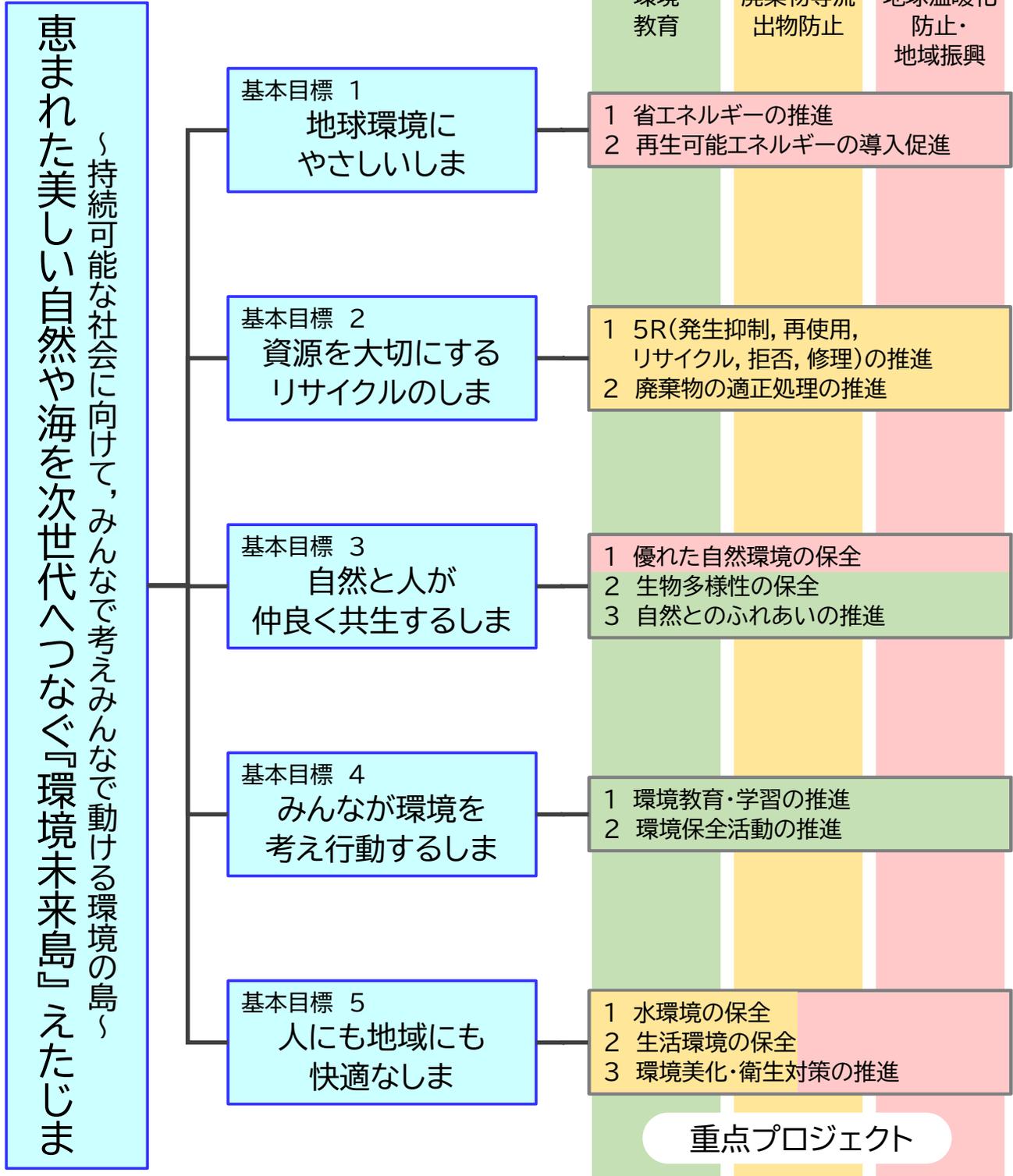
- 温室効果ガス排出量の抑制への取組の推進
- 再生可能エネルギーの利用の促進
- 持続可能な産業振興と地域づくり

施策の体系

目指す
環境像

基本目標

施策



基本施策

基本目標1 地球環境にやさしいしま (カーボンリサイクル など地球温暖化対策)

再生可能エネルギーの導入, 省エネ・節電対策の推進, 環境にやさしい乗物の利用など, 様々な地球温暖化対策を推進することにより, エネルギーを上手に使うことができる地球環境にやさしいしまを目指します。

- 1 省エネルギーの推進
- 2 再生可能エネルギーの導入促進

基本目標2 資源を大切にするリサイクルのしま (廃棄物抑制など循環型社会の実現)

私たち一人ひとりが「もったいない」の精神のもと, 廃棄物の5Rそれぞれの段階に応じた取組を推進することにより, 資源を上手に循環させることができる資源を大切にするリサイクルのしまを目指します。

- 1 5R(発生抑制, 再使用, リサイクル, 拒否, 修理)の推進
- 2 廃棄物の適正処理の推進

基本目標3 自然と人が仲良く共生するしま (緑公園 景観 生物多様性など 自然環境の保全)

森林や瀬戸内海などの自然環境, 野生動植物の生息・生育環境を保全し, 健全な生態系や生物多様性, 自然と気軽にふれあえる場を確保することにより, 自然と人が仲良く共生できるしまを目指します。

- 1 優れた自然環境の保全
- 2 生物多様性の保全
- 3 自然とのふれあいの推進

基本目標4 みんなが環境を考え行動するしま (環境学習 環境産業振興 環境活動など 人づくり)

市・市民・事業者が相互に連携を図りながら環境教育や環境学習を推進することにより, みんなが環境について考え, 一人ひとりが自主的かつ積極的に環境に配慮した行動を実践できるしまを目指します。

- 1 環境教育・学習の推進
- 2 環境保全活動の推進

基本目標5 人にも地域にも快適なしま (気象 水象など 地域環境の保全)

良好な空気・水・土壌が確保され, 安全・安心に暮らせる環境のしまを目指します。また, 海洋プラスチックごみの新たな流出がゼロになる仕組みの構築に向けた取組や海洋生分解性素材等の代替素材の開発を進めるとともに, 海へのプラスチックごみや汚染物質の流出防止対策など, 海や人にやさしい島を目指します。

- 1 水環境の保全
- 2 生活環境の保全
- 3 環境美化・衛生対策の推進